[050] 語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10222>

出版情報：語文研究. 50, 1980-12-01. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

学会彙報

▼昭和五十五年第一期講義題目（昭和五十五年四月～十月）

国語学

特講	国語史研究	奥村	教授
演習	平曲	"	"
"	国語学の諸問題	"	"
特研	アクセント史	迫野	助教授
特講	国語学要論	"	"
演習	古本説話集 卷下	"	"
"	国語史資料研究	"	"
特研	仮名遣の歴史	(山口大) 岩松	教授
講義	万葉語研究	"	"
国文学		今井	教授
講義	源氏物語研究史	"	"
演習	大和物語	"	"
"	義孝集	"	"
特研	平安朝文学研究の諸問題	中野	助教授
特講	酒落本史Ⅰ	"	"
演習	西鶴(好色一代男)	"	"
"	仮名字子	"	"
特研	近世文人伝	"	"
演習	近現代作品研究	(教養部) 重松	教授

演習 近代文学の諸問題
 特研 近代文学史の諸問題
 講義 昭和文学

▼昭和五十五年第二期講義題目（昭和五十五年十月～五十六年三月）

国語学

特講	国語史研究	奥村	教授
演習	平曲	"	"
"	国語学の諸問題	"	"
特研	アクセント史	迫野	助教授
特講	国語学要論	"	"
演習	古本説話集 卷下	"	"
"	国語史資料研究	"	"
特研	仮名遣の歴史	(山口大) 岩松	教授
演習	万葉集 卷二	(福教大) 塚田	教授
講義	書道史	"	"
国文学		今井	教授
講義	源氏物語研究史	"	"
演習	蜻蛉日記	"	"
"	江談抄	"	"
特研	平安朝文学研究の諸問題	中野	助教授
特講	酒落本史Ⅳ	"	"
演習	西鶴(好色一代男)	"	"
"	仮名字子	"	"
特研	近世文人伝	"	"

(教養部) 重松 教授
 " " " " " "
 (長崎総合科学大) 早川 教授

演習 近現代作品研究

(教養部) 重松 教授

演習 近代文学の諸問題

〃

特研 近代文学史の諸問題

〃

講義 昭和文学

(長崎総合科学大) 早川 教授

▼九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会

昭和55年6月8日(日)

研究発表題目

上田秋成の「私」の説について

飯倉 洋一

安永末年の黄表紙刊年考証 一、二

——「夢中の印断」と

「不物好持たが病」の刊年をめぐる—— 園田 豊

日本書紀音仮名表記の一考察

——原音声調への注目——

キリシタン国字本の表記法

夏目漱石と立花統三郎

——「私の個人主義」「満韓ところどころ」との関連において——

「我身にたどる姫君」の成立時期と作者

統「伊勢物語」初段を考える(上)

——第四章「初段」解釈定立の基調——

登場人物と文芸構造

——「千羽鶴」ゆき子の場合——

仮名遣定家以後

——「千羽鶴」ゆき子の場合——

仮名遣定家以後

▼第三十回西日本国語国文学会

於長崎大学 昭和55年9月22~23日

研究発表題目(本会々員の分のみ)

二巻本宝物集の文章

——九巻本との比較による——

坂口安吾の「白痴」について

防人歌の方言

二川相近——大隈言道の初の師として——

言語資料としての上方歌舞伎脚本

——二段活用の一段化を中心に——

逍遙における戯文の意味

「大和物語」一四七段の文体と方法

——絵画と歌語りの原初的交渉について——

夕顔の性格

田中潤子

花田俊典

迫野虔徳

穴山健

山泉浩

石田忠彦

今井源衛

吉田達

柏原卓

望月正道

高山倫明

園田豊

原武哲

徳満澄雄

吉田達

小澤正明

迫野虔徳

▼卒業論文相談会

▼卒業論文構想発表会

昭和五十五年四月二十六日
昭和五十五年十一月二十二日
於文学部会議室